

平成29年5月25日

平成28年度事業報告

社会福祉法人同朋会

社会福祉事業

1. 事業の概要

昭和26年に社会福祉法人制度が創設されて以来数々の改正を経て社会福祉制度への期待と責務が新たに盛り込まれた「社会福祉法一部改正」(社会福祉法人制度改革)が本格実施の段階になった。

今般の改正の趣旨は、「福祉サービスの供給体制の整備及び充実を図るため社会福祉法人の経営組織の見直し、事業運営の透明性の向上及び財務規律の強化、介護人材確保を推進するための取り組みの拡充、社会福祉施設職員等退職手当共済制度の見直し等を講じること」などである。

また、社会福祉法人の福祉サービスを提供するにあたっての責務として「社会福祉事業及び公益事業を行なうにあたり日常生活又は社会生活上の支援を必要とする人々に対して、福祉サービスを積極的に提供するように努めなければならないこととすること。」と明示され、具体的には以下の項目への取り組みが求められるようになった。

- (1) 地域における公益的な取り組みを実施する責務
- (2) 社会福祉法人の経営組織のガバナンス（統治・統制）の能力
- (3) 社会福祉法人としての事業運営の透明性の向上
- (4) 財務規律の強化（社会福祉事業への計画的な再投資）
- (5) 行政との関与の在り方の改善

同朋会におきましては、こうした変革期の要請に応えるべく「一つの命を共に生きる」を理念に掲げて、理事長以下全職員が一丸となって取り組みました。

具体的な内容

・法人組織の連携と活性化

理事長以下各事業所施設長、事務長等で構成する「経営分析等会議」を毎月開催し、各事業所等の予算の執行状況や運営状況の把握など各事業所間の連絡調整を行い、事業所間の連携の強化並びに運営等の改善に努めた。また、必要に応じて外部の人事マネジメント研究所と連携し法人運営の充実に取り組みました。

・職員の資質向上

社会福祉法人同朋会各委員会（職員育成・人事考課・福利厚生等）において各事業所から委員が加わり定期的に委員会を開いて連携を深めるとともに、6つの「S」（スマイル・

スマート・スピーディ・シンシアリティ・スタディ・スペシャリティ）の実践に取り組むなど、常に法人全体を視野に入れた活動に取り組みました。

・福祉サービス活動の透明化の推進

第三者（弁護士、大学教授等）で構成するサービス点検調整委員会を開催し、各事業所からサービス利用者に係る現況等の報告を通して、利用者サービス提供の妥当性等の意見を参考に資した。今年度も昨年度と同様に3回開催した。

・事業運営の情報提供

法人のホームページに実施している各種事業について紹介するとともに法人役員名、貸借対照表、資金収支計算書、事業活動計算書及び法人現況報告書を公開した。

II 法人の実施する事業

1 主たる事務所の所在地

〒501-2101 岐阜県山県市大桑3615番地1

2 法人の行なう事業

第1種社会福祉事業

① 障害者支援施設の経営

- ・伊自良苑
- ・生活の家桜美寮

② 特別養護老人ホーム

- ・椿野苑
- ・養護老人ホーム
- ・美山荘

第2種社会福祉事業

① 障害福祉サービス事業の経営

- ・ワークス伊自良（就労継続A型・就労継続B型）
- ・東濃自閉症援助センターかさら（生活介護）
- ・同朋会ケアホーム（共同生活援助）
- ・東濃ケアホーム（共同生活援助）
- ・伊自良苑（障害者短期入所）
- ・生活の家桜美寮（障害者短期入所）

② 老人短期入所事業の経営

- ・椿野苑
- ・老人ディーサービス事業の経営
- ・椿野苑ディーサービスセンター
- ・桜美寮ディーサービスセンター

④ 老人介護支援センターの経営

・同朋会在宅介護支援センター	・平成28年10月22日 第2回理事会
⑤ 花笑みクラブの経営（新規）	・平成28年12月22日 第3回理事会
⑥ 保育所の経営	・平成29年 3月25日 第4回理事会
・鏡島保育園	
・華陽保育園	
⑦ 相談支援事業の経営	7 評議員会
・地域生活相談クロス	・平成28年 5月28日 第1回評議員会
⑧ 一時預かり事業の経営	・平成28年10月22日 第2回評議員会
・鏡島保育園・華陽保育園	・平成29年 3月25日 第3回評議員会
⑨ 一般相談支援事業の経営	公益事業 なし
・地域生活相談クロス	
⑩ 特定相談支援事業の経営	収益事業 なし
・地域生活支援クロス	

3 施設整備等事業

- (1) 華陽保育園電気設備改修工事
冷暖房設備を改修し、利用児童の保育環境の充実を図った。
- (2) 伊自良苑、椿野苑屋根防水改修工事
開設以降年数が経過し、両施設の屋根からの水漏れを改修し、利用者の生活環境の確保を図った。
- (3) 介護ロボット等導入支援事業
椿野苑並びに同デイサービスセンターに介護ロボット各1台を導入することにより介護者・要介護者の移乗負担の軽減を図った。
- (4) ワークス伊自良冷凍庫整備事業（備品整備）
冷凍庫が老朽化したため、新たに更新し食品の衛生管理を強化した。

4 監査

- (1) 法人監事による監査
・平成28年5月28日 事業報告、決算、資産、負債残高照合等

5 登記事項

- ・資産の変更登記
- ・公益事業の追加

6 理事会

- ・平成28年 5月28日 第1回理事会